

えがおがいちばん!!

かわむら

青空くん (6か月)

「初めて帽子を被ってみたよ!」



みしい

優心くん (4か月)

「初めての予防接種頑張ったよ!」



★問い合わせ・申込先★
 〒756-8601 山陽小野田市役所総務課 (☎82-1148)



ねたろう君の食育くらぶ

元気いっぱい★



ねたろう食育サイクルより

ねらいは地場産!健康的に食べ物を選ぼう

近年、多様化する食生活の中で注目されているのが『地産地消』。地産地消とは、「地元でとれた食材を地元で消費する」という意味です。

地産地消を実践することは、地域の活性化だけでなく、わたしたちにとって様々な良い影響があります。

『地産地消』のメリット!

- ①新鮮で美味しく、栄養価の高い食材を購入できる
- ②生産者の顔が見えて、安心・安全である
- ③旬の味を知り、食文化を継承できる
- ④輸送距離が短縮されて、地球(環境)に優しい

スーパーや直売所などで山陽小野田市産や県内産の食材を選択して、『地産地消』を実践しましょう!



今月のヘルスマイト 食育元気かるた

ヘルスマイトが地域に出向き、かるたで食育活動を行います。



ね 「ねらいは地場産 環境にもやさしい 地産地消」

【問い合わせ先】健康増進課 ☎ 71-1817

男女共同参画宣言都市

女と男の行詩

「女と男の一行詩」では、男性が家事・育児に参加することをテーマとした作品も多く見られます。

今回は、第17回応募作品の中から「家庭編」を紹介します。

夫、妻、子それぞれの視点、様々な場面から詠まれた詩の中に、男女の意識の違いやお互いへの感謝の思いなどを感じることが出来ます。

一人ひとりがお互いの立場に立ち、ちよつとだけ視点をかえて周りを見わたすと、何かを感じることが出来るかもしれません。

男女共同参画社会の実現へのヒントは、案外みなさんのすぐ近くにあるのかもしれないね。

○育児にちゃんと関わりと 自然と妊婦に 席譲る

○早期退職 夫のセカンドライフ 専業主夫 その姿に惚れ直し

○妻旅行 独り身の気楽さ二日保たず

○家事労働 やってみせ

言って聞かせて させてみて 褒めてやらねば 夫は動かじ